



うきはでトライ!

ラグビータウンプロジェクト推進係 75-3343

ルリー口福岡ホーム戦



ラグビータウンうきはの挑戦

～地域と共に走るプロチーム～

うきは市では、2022年からラグビーを活用した地域活性化策「うきはラグビータウンプロジェクト」を推進しています。その中心的な存在が、プロラグビーチーム「ルリー口福岡」です。

市では同チームの活動を通じて、地域課題の解決や交流人口の拡大など、さまざまな取組を進めています。「広報うきは」では毎月、チームの魅力や取組をお届けしてきました。2022年に発足したルリー口福岡は、今年4月で5年目を迎えます。そこで今回は改めて、これまでの歩みを振り返りながら、チームの魅力をご紹介します。

一地域で動き、全国へ挑む

ルリー口福岡の大きな特徴は、特定の親会社を持たない地域密着型クラブであることです。多くの選手が市内や筑後地域の企業で働きながら競技を続け、仕事と競技を両立しています。こうした雇用の創出は、地域企業の人材確保にもつながり、スポーツを通じた新たな地域循環を生み出しています。地域の一員として生活する彼らは、発足からわずか2年で日本ラグビーの最高峰リーグである「ジャパンラグビーリーグワン」への参入を果たしました。地域とともに歩みながら全国の舞台へ挑戦する姿は、新しいスポーツクラブの形として注目を集めています。

一次世代育成と広域連携

彼らの活動はグラウンドの中だけにとどまりません。市内小学校でのラグビー教室や「夢」をテーマにした授業、保育所での運動遊びなど、次世代を担う子どもたちの育成に全力で取り組んでいます。また、地域の祭りやイベントへの参加、災害時のボランティア活動などにも積極的に取り組み、地域活性化や社会課題の解決に貢献

しています。現在、その連携はうきは市を起点に周辺の13自治体へと広がり、筑後エリア全体を巻き込んだ「OneChikuGo!!」の動きへと発展しています。

一「あなたの街から、世界最高を」

うきはラグビータウンプロジェクトで目指すのは、誰もが、いつでも、どこでも、何度でも挑戦できる社会の実現です。スポーツの力で人を繋ぎ、街を元気にする。週末の試合観戦やイベントでの選手との交流は、うきはで暮らす皆さんの新たな楽しみの一つになるはずです。ぜひスタジアムで、プレーする選手の迫力を体感し、地域の応援の輪を広げてみませんか。

うきは市民応援デーにご招待

5/10
日
参加無料

ルリー口福岡では「うきは市民応援デー」として、5月に久留米陸上競技場で開催される最終戦に、小中学生と保護者それぞれ100名（先着順）を無料でご招待します！ぜひお友だちやご家族と一緒に、スタジアムで躍動する選手たちを応援してみませんか？

★参加特典 選手と一緒に写真撮影できます！

当日、会場内では「ミニうきは祭り」を開催し、うきはの魅力を体験できるブースなどの出展も予定しています。

■会場 久留米陸上競技場

※送迎バスなし（交通費等は自己負担）

■申込 4月30日（木）までに二次元コードから申込みください。



地域活性化に係る連携協定を締結



全国の舞台で挑戦する選手たち



「夢」をテーマに授業する選手